令和８年度　第１回　東海村社会教育委員会議　議事録

会議名等	令和８年度　第１回　東海村社会教育委員会議
日　時	令和８年７月２８日（火）18：30～19：50
場所	東海村中央公民館　会議室４・５
出席委員	岡田裕昭，馬場幸子，松坂晃，加納里美，濱中本子，須藤真由美　（順不同・敬称略） ※７名中６名出席
事務局	小川教育部長，深見生涯学習課長，中澤係長，石井（記録者）
次第	１　開　会 ２　挨　拶 ３　議　事 報告第１号　東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）における社会教育振興の内容について 報告第２号　公共施設予約システムのオンライン化に伴う予約ルールの変更等について ４　その他 ５　閉　会
資料	（資料１）東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）における社会教育振興の内容について （資料２）東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）本編（抜粋） （資料３）公共施設の予約がオンライン化されます（チラシ） （資料４）公共施設予約のオンライン化に伴い設定される統一ルール
結果	報告第１号及び報告第２号についてはいずれも承認された。

議事内容等

１　開　会

２　挨　拶

３　議　事

報告第１号　東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）における社会教育振興の内容について

資料１・２により事務局から説明。

（委　員）学校からの通学路の安全に関する意見は，どのように役場に伝わっているのか。

（事務局）学校やＰＴＡからの御意見が学校教育課または指導室に集約され、それを踏まえて役場内関係課とも協議しながら、施設の修繕・点検が行われている。

（委　員）村松小学校については，学校や保護者が要望している箇所がなかなか修繕してもらえていないと感じる。

（事務局）村内６小学校で出された修繕要望を比較し，児童の安全性等を考慮したうえで，緊急性の高いものから優先順位をつけ予算の範囲内で対応をしているかと思うのでご了承いただきたい。

（事務局）村松小学校の修繕は 10 年間の計画を立てており，今年度は７期目に当たるが，工期を短縮

して令和９年度に一気にできないか検討している。しかし予算の関係や，子ども達の学習環境に影響が出ないようにエリアを区切って工事を進めている関係で，皆さんから見ると要望が通っていないように見えているのではないかと思う。

（委　員）「エ　部活動の地域展開の環境づくり・子どもの居場所づくり」については，地域クラブへ参加しない子ども達への対応が大事だと思っている。また今後，平日部活動まで地域展開していった時には、活動開始時間までの子ども達の居場所が必要である。

（事務局）「教育プラン 2030」策定時点では、この取組は「学校部活動の地域展開」を中心に進めていたが，現在は村全体で「子ども・若者の居場所作り」を推進している。教育委員会内でも中学生が地域のボランティア活動に参加する機会を増やす仕組みづくりや，中学生を対象とした講座やイベントを集約した情報発信の在り方などを検討している。

（委　員）部活動には何割ほどの生徒が参加しているのか。

（事務局）100％ではないが大体の生徒が部活動に所属している。地域クラブに所属しているのは中学生の 30～40％になると思われる。

（委　員）平日は部活動をして，休日は地域クラブで活動するということか。

（事務局）そのとおりである。

（委　員）部活動に比べて、地域クラブは活動費（個人負担）がかかるため，部活動には所属するが、土日の地域クラブには参加しないという家庭が多い。

（委　員）チームスポーツは人数が必要であり，チーム編成できないと大会にも出場できない。

（事務局）地域クラブは個人のスキルアップのために通う場所になるため， 基本的には大会出場を想定していない。ただ、試合に出場できるくらい人数が増え、指導者や子ども達も希望すれば，大会出場も検討するかもしれない。

（委　員）その場合，バス代などの交通費などはどこから出すのか。

（事務局）村では大会出場のための補助は行っているが，それ以上は制度がない。そのため、地域クラブで出場する際に交通費等も含めて補助できる仕組み作りも検討している。部活動の地域展開が進めば進むほど色々な課題が明らかになり，保護者や学校、SC スマイル東海とも方向性を議論しているところである。

（委　員）部活動は月曜日と木曜日が休みだと聞いた。部活動がない日に中学生達が過ごせるような居場所づくりは大切だと思う。

（事務局）村では，「なごみ」の１室で，夏季休暇期間中に中高生の居場所作りの実証実験をしている。利用者数の推移を見て今後の方向性を検討していくと思う。

（委　員）先日，実証実験の様子を見に行き，設備が充実していると感じたが，子どもの来館者が少なかった。別日にはもう少し増えたそうなので，広報「とうかい」での周知や口コミの効果かもしれない。

（委　員）スポーツマネジメントにおいても，運動が好きではない・苦手・嫌いな層（中間層・下位層）をどう指導するかがチーム力向上の鍵とされている。研究によると，地域スポーツが盛んなヨーロッパでさえ社会体育参加率は子ども達全体の３割程度である。日本では中学生の７割が運動部に加入しており，部活動が中間層等の自発的な運動のきっかけとなっている。学校にはスポーツをサポートする環境（施設・教員）が整っているのだから，外部指導者を

学校に派遣するなど，学校と社会体育が連携して中間層も運動ができる環境を作るのがよいと思われる。また運動が苦手・嫌いな子達（下位層）についても，エンジョイサマースクールで開催している運動教室等で，運動が苦手な子がスポーツをするきっかけをつくるなど，社会体育・生涯スポーツに繋げ，支援できれば理想的である。

（委　員）小学校にとっては，エンジョイサマースクールで様々な講座を開催いただいていることは大変有難い。しかし村内でも遠方にある小学校は，保護者へ周知しても参加率が低い。学校としても子どもの体験機会の充実・関心事へのサポートが大事であることを伝えるのだが，仕事の忙しさなどで他地域に比べて足が遠のいているようだ。図書館へ行く機会が少ないのも距離が関係していると思われる。

一方で中学生になると，自宅で過ごすことが楽しみになってしまい，せっかく居場所となる場所をつくっても一人で行く勇気はなかなかないかもしれない。自主性を持って行動できるようになるよう，小さい頃からきっかけをつくったりサポートしていくことが学校の役割だと感じている。

（議　長）皆さんからの御意見に感謝する。「とうかい教育プラン 2030」に社会教育振興基本計画が集約されたことが資料で確認できたため、承認いただけるということでよろしいか。

⇒異議なし。

報告第２号　公共施設予約システムのオンライン化に伴う予約ルールの変更等について

資料３・４により事務局から説明。

（委　員）誰でもオンラインで予約できるのか。

（委　員）ID を取得すれば誰でも予約可能で，他市町村の方でも東海村の施設を予約できる。

（委　員）部活動の大会は優先されるのか。また東海高校ホッケー場はオンライン予約できるのか。

（委　員）公的利用は事前に年間を通して優先的に確保してくれる。

（事務局）東海高校ホッケー場は県施設のため、現時点ではオンライン予約の対象施設ではない。

（委　員）抽選に当たるよう片っ端から予約するような悪質行為が懸念される。LINE で簡単に申し込めてしまうので，中学生にもなれば仲間同士で気軽に悪気なくやってしまう。

（事務局）複数日・複数施設を予約し，抽選後に不要な予約を全てキャンセルするといった悪質予約により，本当に利用したい人が利用できなくなってしまう。その場合は口頭注意のうえ，それでも悪質利用を止めない場合は一定期間施設の利用を停止する予定である。各施設のシステム管理画面で、予約状況の把握は可能である。

（委　員）キャンセルが出たときに，次位の候補者が繰り上げ当選するようなことはないのか。

（事務局）当選の順位付け機能はない。抽選日以降は先着順で随時予約を受け付けることになる。

（委　員）不要な当選枠は早くキャンセルしてもらうような仕組みがあるとよいのだが。

（委　員）ホテル予約のように，１ヶ月前までのキャンセルは無料だが、その後は少しずつキャンセル料が発生するような仕組みなどが考えられる。

（事務局）実際にシステムの運用が始まってみて何かしらの規制が必要になれば、随時ルールを更新していく必要があると考えている。

（委　員）予約者が当日無断で来なかった場合，誰か別の人が予約できることにはならないのか。

（事務局）予約時間に遅れて来るかもしれないため，空室でも別の人に貸すのは難しい。
（委　員）事前徴収にすればよかったのではないか。
（事務局）そうすると事前に来館いただかなくてはならない。オンライン予約の利便性を優先し，当日払い可能とした。
（委　員）予約が成立したその場でキャッシュレス決済ができれば確実であるし来館しないで済む。
（委　員）近隣市町村の方が東海村の施設を予約してしまい，村民が利用できないことも有り得る。
（委　員）村民は村外の人より早い時期から予約できるような優先枠があるとよいと思う。
（委　員）県央９市町村では同一条件による公共施設の広域利用に取り組んでいるため，村民優先は難しいと思う。
（議　長）運用を始めてみて課題が見えてきたらまた見直していくということで，委員の皆さんには，疑問があれば都度事務局に問い合わせていただき，理解を図りながらよい方向に進んでいけばよいと思う。
⇒了承。

４　その他
・事務局から次回会議を秋頃に開催予定である旨をお伝えした。

５　閉　会